

泊村老人ホームむつみ荘広報

アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

〒045-0202
古宇郡泊村大字茅沼村711番地3
社会福祉法人 黒松内つくし園
泊村老人ホーム むつみ荘
TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 高橋 英俊
編集発行 むつみ荘広報委員会



広報委員会一同

今年も御家族の皆様にご利用の元氣な姿をたくさん発信し、喜んで頂けるような広報「アシルとまり」にしていけるよう、広報委員会一同力を合わせて、広報を作り上げていきたいと思います。

今年も御家族の皆様にご利用の元氣な姿をたくさん発信し、喜んで頂けるような広報「アシルとまり」にしていけるよう、広報委員会一同力を合わせて、広報を作り上げていきたいと思います。

年頭のご挨拶

施設長
高橋 英俊



新年あけましておめでとうございます。2023年の始まりにあたり、利用者様並びにご家族・各関係機関・地域の皆様にご挨拶申し上げます。2020年の1月から世界中でパンデミック（感染爆発）となった「新型コロナウイルス感染症」は、昨年は強力な感染力を持つ「オミクロン株」の感染が拡大し、一日当たりの感染者数が道内でも1万人を超える日があり、また、医療機関や高齢者福祉施設においてクラスターが数多く派生する等、感染予防対策に追われた1年でありました。最初の発生から約3年を経過しますが、最近においても新たに数千人の規模で患者が発生しており、中々出口を見い出せないことから、疲労感が増すばかりとなっています。本施設におきましても、昨年11月下旬から12月上旬にかけて、利用者様及び職員が感染し、ご家族の皆様はもとより関係者・地域の皆様にご心配をおかけしました。

様及び職員に対し、オミクロン株対応のワクチン接種を行いました。しかしながら一方では、“WITHコロナ”の考え方のもと、インバウンドの規制緩和をはじめ、全国旅行支援など、コロナ以前の状態に戻すべく、社会・経済活動の活性化に向けた様々な取り組みも盛んに行われております。これらのことから、新年2023年、本施設におきましては、引き続き、黒松内つくし園法人本部や泊村役場・岩内保健所等、関係機関の方々と密に連携を取りながら、「手指消毒」・「ソーシャルディスタンスの確保」・「マスクの着用」・「検温等健康管理」等、感染予防対策の徹底等、安心で安全な施設づくりに努めるとともに、このような状況下においても、利用者様が快適かつ楽しんで生活を送ることが出来るよう、創意工夫を重ねながら、サービス内容の充実に努める所存であります。終わりになりますが、今後とも本施設職員一同、日々、ケア技術の向上に努めますとともに、日々変化する利用者様の状態像に応じた良質なサービスの提供ができますよう、

幸いにも、重症者や入院された方はおらず、皆様、症状は軽く、現在は完治し普段の生活を取り戻しております。また、12月には利用者



専心していく所存でございますので、ご家族並びに関係者の皆様におかれましては、お身体をご自愛されますとともに、本施設の円滑な運営につきまして、引き続きご理解とご支援いただきますよう、お願い申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。



本年もよろしくお祈り申し上げます。



面会等について

当施設では、緊急時を除く入居者様への面会並びに外出・外泊を禁止、「警戒ステージ1」になるまでは対面での面会は行わない事としております。LINE面会については、通常通り予約の受付を行っておりますが、急遽の予約につきましては対応出来ない場合もございますので、事前予約をお願い致します。御家族の皆様には何かと御不便をおかけしておりますがご理解ご協力を宜しくお祈り致します。

感染症拡大防止にご協力ください



Merry Christmas

各ユニットでは、ささやかなクリスマス会が開かれました。今回は小規模での開催となり、バイキング形式で食事会をしたり、ケーキを食べたり、プレゼントを配るユニットもありました。食事会では、職員手作りの料理が並び、

利用者の好きなものを選んでもらい「好きな物を好きなだけ食べられて嬉しい」「美味しいね」と嬉しそうにされていました。



入居状況



【特養】 2022.12.26

市町村	入居	ショート
泊村	28名	
岩内町	12名	
神恵内村	1名	
共和町	9名	
寿都町	1名	
余市町	2名	
札幌市	1名	
平取町	1名	
黒松内町	1名	
積丹町	1名	
	57名	0名

入居定員数60名
(ショートは空床利用)

【養護】 2022.12.26

市町村	入居	短期
泊村	22名	6名
共和町	6名	
余市町	1名	
札幌市	1名	
	30名	6名

入居定員数30名、短期10名

むつみ荘では、入居等に関するご相談を随時受け付けております。入居に関するご質問・ご相談は、養護・特養共に【生活相談員】までお気軽にお問い合わせください。

